

金沢動物園におけるアスベスト含有建材使用の判明について

金沢動物園内のコアラ舎観覧通路において、改修工事（当初12月～3月下旬実施予定）に際しての事前調査の結果、アスベスト含有建材（レベル1建材^{*}）が使用されていることが判明しました。今後、詳細な調査をすることとし、コアラ舎の観覧通路部周辺等への立入りを禁止しています。

1 アスベスト含有建材の概要

(1) 場所

金沢動物園（金沢区釜利谷東5丁目15-1）
オセアニア区コアラ舎観覧通路の天井材（約230㎡）

(2) アスベストの種類

クリソタイル

2 経過

- 9月17日 金沢動物園のコアラ舎の改修工事を行うにあたり、工事受託者が観覧通路のアスベスト事前調査（試料採取）を実施。その後、分析機関にて分析を実施。
- 10月8日 工事受託者から、コアラ舎観覧通路部分の天井に使用されている建材にアスベストが含まれていることの報告を受ける。その後、レベル1建材に該当する建材であるかどうかの確認を工事受託者に依頼。
- 10月17日 工事受託者から、対策が必要なレベル1建材であるとの報告を受ける。
- 10月18日 コアラ舎及び隣接しているオセアニア休憩所について立ち入りを禁止。

3 現在の対応

10月18日から、安全が確認できるまでコアラ舎への立入りを禁止しています。また、隣接しているオセアニア休憩所に同様の建材が使用されている可能性があるため、オセアニア休憩所についても立入りを禁止しています。なお、その他の施設については、同様の建材の使用はされていない旨確認をしています。

4 今後の対策

コアラ舎観覧通路及びオセアニア休憩所で空気中の濃度を測定し、アスベストの飛散の有無について確認します。発見したアスベスト含有建材の除去工事などの対策を実施し、安全性の確認後、施設の利用を再開します。

※レベル1建材：アスベスト含有建材の中でも飛散性が高く、除去等の対策が求められるもの

お問合せ先

みどり環境局動物園課担当課長 原田 文恵 Tel 045-671-2615